



2023年11月9日

各位

会社名 アキレス株式会社
代表者名 代表取締役社長 日景 一郎
(コード番号 5142 東証プライム)
問合せ先 取締役管理部門統轄補佐兼経理本部長
河野 和晃
(TEL 03- 5338- 8238)

2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異に関するお知らせ

2023年8月9日に公表しました2024年3月期第2四半期連結累計期間(2023年4月1日~2023年9月30日)の業績予想値と実績値に差異が生じたので下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2024年3月期第2四半期連結累計期間業績予想値と実績値との差異 (2023年4月1日~2023年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	38,500	△1,000	△800	△300	△20.13
実績値 (B)	38,182	△519	△45	154	10.41
増減額 (B - A)	△317	480	754	454	
増減率 (%)	△0.8	—	—	—	
(ご参考)前期第2四半期実績 (2023年3月期第2四半期)	40,800	△102	489	166	10.73

2. 差異の理由

2024年3月期第2四半期連結累計期間の業績につきましては、売上高は自動車関連の内装用資材が回復する一方、半導体や医療・医薬関連製品で在庫調整の影響を受け前回発表予想をやや下回りました。

利益面では、原材料価格・エネルギーコストの高止まりが続く中、生産性の向上や経費削減に努めたこと等により、営業損失は前回発表予想より縮小しました。また、円安に推移したことによる為替差益の計上もあり、経常損失は前回発表予想より縮小し、親会社株主に帰属する四半期純損失は四半期純利益に転じました。

なお、2024年3月期通期連結業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間の業績が上記の通り前回発表予想より改善しましたが、第3四半期以降において原材料価格・エネルギーコストの動向や市場環境など不透明な状況が継続すると見込んでおり、現時点では前回業績予想を据え置いております。

今後、業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに公表させていただきます。

(注) 上記の業績予想数値は、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上